



2023年3月9日

各 位

会 社 名 菱 洋 エ レ ク ト ロ 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 中 村 守 孝
(コード番号：8068 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 長 高 橋 正 行
(電話番号：03-3543-7711)

株式会社リョーサンの株式追加取得に伴う持分法適用関連会社化に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社リョーサン（以下「リョーサン」）の株式を、株式会社三菱UFJ銀行（以下「三菱UFJ銀行」）及び株式会社三井住友銀行（以下「三井住友銀行」）より追加取得し、持分法適用関連会社化することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 株式取得の理由

当社及びリョーサンの属するエレクトロニクス商社業界を取り巻く環境は、社会全体でのIoT化やDX（デジタルトランスフォーメーション）が加速する中、ここに技術革新として、新たなテクノロジーの活用が急速に進むことで大きな環境変化を迎えるとともに、エレクトロニクス商社に求められる機能や役割にも変化が生じております。加えて、半導体をはじめとする電子部品メーカーやIT機器メーカーの合従連衡などに伴う商社間の競争が激しさを増す一方、新型コロナウイルス感染症の影響や半導体をはじめとする部材供給不足問題、地政学リスクや金融市場の動向といった外的要因が事業環境や業績に及ぼす影響は非常に大きく、低い収益性の利益構造であるにも関わらず、外部環境の変化に左右されやすい状況にあります。

このような状況の中、当社及びリョーサンは、従来より事業上のシナジーの追求に向けて協議しており、両社それぞれが長年の歴史の中で培ってきた優良な商材やソリューション、お客様とのリレーションといった経営資源を新たな枠組みの中で最大限に活かしていくことで、ビジネスの裾野のさらなる拡大を目指しております。そして、2023年2月7日付で公表いたしました「株式会社リョーサンの株式取得に関するお知らせ」に記載の通り、同社とより強固な連携を築くことで、両社それぞれの持続的な企業価値の向上ばかりでなく、お客様や市場全体が抱える課題・お困りごとの解決に貢献する新たなエレクトロニクス商社像を実現できるものと考え、同社株式を議決権所有割合で18.71%取得いたしました。

リョーサンとは両社間の交流の活性化を図るとともに、事業上のシナジーの具現化に向けた議論を深める一方、引き続き幅広いアライアンスのあり方についても検討・協議を加速させてまいりました。そしてこのたび、両社で新たな成長機会の達成を一層確実なものにしていくため、当社は、リョーサン株式を追加取得し、同社を持分法適用関連会社化することといたしました。

なお、リョーサン株式の追加取得に際しては、同社株主である三菱UFJ銀行から214,000株、三井住友銀行から107,000株を市場外での相対取引により取得する予定です。

2. 持分法適用関連会社となる会社の概要

(1) 名称	株式会社リョーサン		
(2) 所在地	東京都千代田区東神田二丁目3番5号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦		
(4) 事業内容	デバイスの販売、ソリューションの展開		
(5) 資本金	176億90百万円(2022年12月31日時点)		
(6) 設立年月日	1953年11月18日		
(7) 大株主及び持株比率 (2022年9月30日時点)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 14.73% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER 8.21% INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST(常任代理人 香港上海銀行東京支店) NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY 6.57% (常任代理人 香港上海銀行東京支店) 株式会社三井住友銀行 4.78% NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE U.S. TAX EXEMPTED 3.97% PRESION FUNDS(常任代理人 香港上海銀行東京支店) 株式会社三菱UFJ銀行 3.68% 住友生命保険相互会社 3.67% 株式会社日本カストディ銀行(信託口) 3.35% 日本生命保険相互会社 3.14% 日本電気株式会社 2.57%		
(8) 上場会社と当該会社との関係	本日現在、当社は同社の発行済株式総数(自己株式を除く)の18.71%を所有しており、同社の主要株主である筆頭株主に該当いたします(※)。 なお、特筆すべき人的関係、取引関係はありません。		
(9) 当該会社の直近3期の財政状態及び経営成績(連結)			
	決算期	2020年3月期	2021年3月期
純資産		84,935百万円	89,609百万円
総資産		137,746百万円	148,087百万円
1株当たり純資産		3,625.21円	3,824.82円
売上高		227,297百万円	219,884百万円
営業利益		3,108百万円	4,628百万円
経常利益		2,916百万円	5,122百万円
親会社株主に帰属する当期純利益		1,193百万円	4,586百万円
1株当たり当期純利益		50.96円	195.78円
1株当たり配当金		80円	100円

※ 当該会社の2022年9月30日現在の株主の状況を基準に推定して記載しております。

3. 株式取得の相手方の概要

(1) 名称	株式会社三菱UFJ銀行
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番1号
(3) 代表者の役職・氏名	取締役頭取執行役員 半沢 淳一
(4) 事業内容	銀行業

(1) 名称	株式会社三井住友銀行
(2) 所在地	東京都千代田区丸の内一丁目1番2号
(3) 代表者の役職・氏名	頭取 高島 誠
(4) 事業内容	銀行業

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 取得前の所有株式数	4,384,700 株	(議決権の数 議決権所有割合)	43,847 個 18.71%)
(2) 取得株式数	321,000 株	(議決権の数 議決権所有割合)	3,210 個 1.37%)
(3) 取得価額	1,000 百万円		
(4) 取得後の所有株式数	4,705,700 株	(議決権の数 議決権所有割合)	47,057 個 20.08%)

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2023年3月9日
(2) 契約締結日	2023年3月9日
(3) 株式譲渡実行日	2023年3月10日(予定)

6. 今後の見通し

本件により、リョーサンは当社の持分法適用関連会社となる見込みであり、当社は2024年1月期の連結業績において、負ののれん発生益及び持分法投資損益を計上する予定です。

本日、「2023年1月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2024年1月期の連結業績予想におきましては、負ののれん発生益(営業外収益)として暫定的に算定された金額31億円を見込んでおりますが、持分法投資損益については影響額を現在精査中です。

リョーサンとのアライアンスは、中長期的に当社の企業価値の向上に資するものと考えておりますが、今後開示すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以 上